

2020年12月期 第2四半期 決算説明会

2020年8月7日
THK株式会社
代表取締役社長
寺町彰博

本資料に含まれている事業計画、業績予想、経営戦略など将来の見通しに関する事項は、本資料制作時点において入手可能な情報に基づき、THK株式会社の経営者が判断したものです。したがって、環境の変化により、業績や戦略の進捗状況が異なることがあり得ることをご承知ください。また、当資料には決算開示事項以外の参考情報が含まれますこともご承知ください。

目次

**I. 2020年12月期 第2四半期
決算概要**

II. 主な取り組み

III. 2020年12月期 業績予想

I . 2020年12月期 第2四半期 決算概要

連結売上収益は前年同期比30.2%減少の1,030億円となった

- 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的な感染拡大の影響による自動車メーカーの操業停止に伴い、輸送機器事業に大きく影響が出た。
- 産業機器事業では、自動車向けを中心に工作機械の需要が低位に推移する一方、5G関連やデータセンター関連の需要にけん引され、エレクトロニクス関連の需要が回復してきた。
- 産業機器事業の受注残が高水準であった前年同期に比べ減収となった。

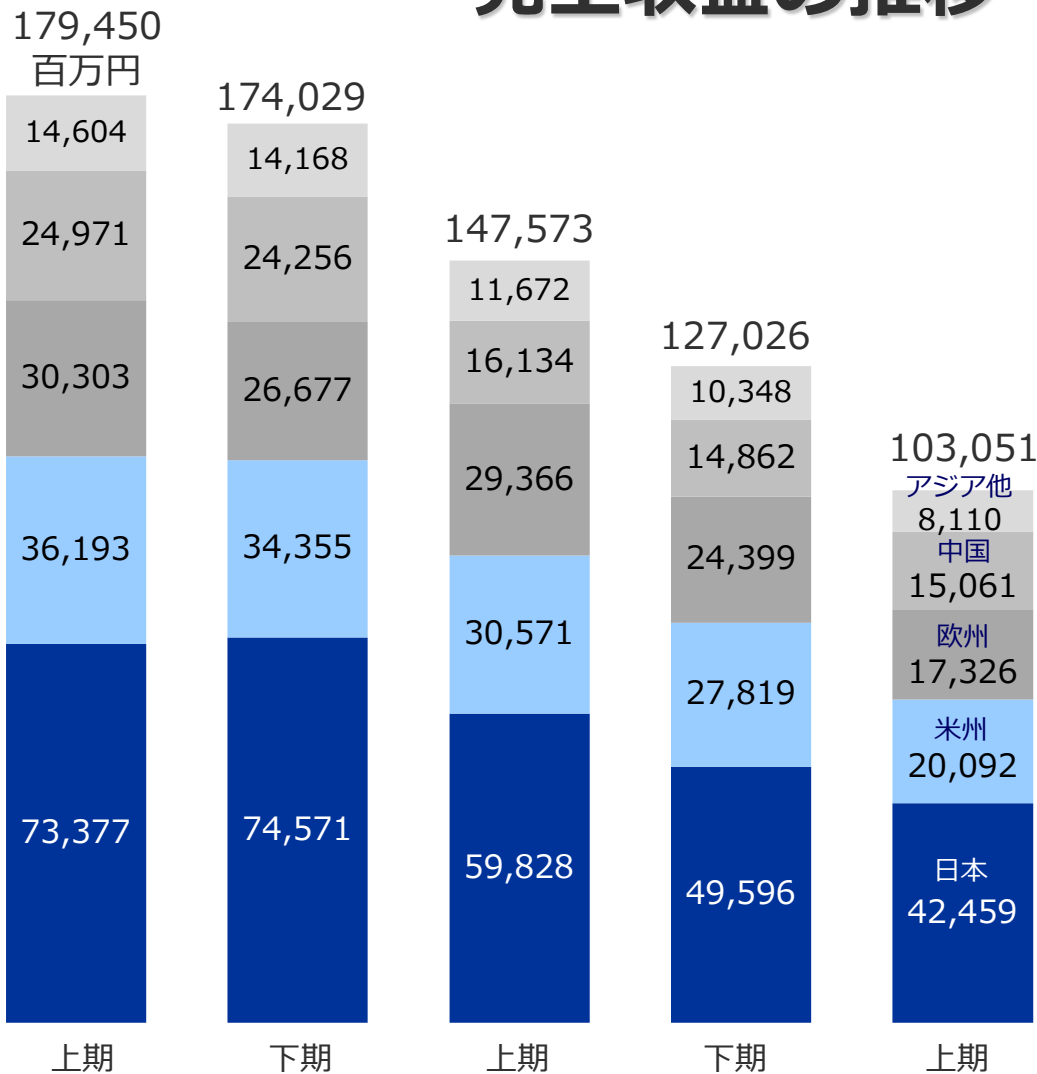
連結営業損益は14億円の営業損失となった

- そのような状況の中、固定費削減を中心としてコストコントロールに努めたが売上収益の減少に伴う数量効果のマイナスが大きく、14億円の営業損失となった。

産業機器事業は35億円の営業黒字を確保した

- 連結売上収益、連結営業損益ともに上期計画が未達となる中でも、産業機器事業はコストコントロールにより減益幅を抑制し営業黒字を確保した。

売上収益の推移



※伸び率は参考値

アジア他

- 台湾 $\Delta 31.9\%$
- シンガポール $\Delta 9.6\%$
- インド $\Delta 68.2\%$

中国

- 工作機械 $\Delta 7.7\%$
- 一般機械 $\Delta 11.2\%$
- エレクトロニクス $+39.9\%$
- 輸送用機器 $\Delta 36.5\%$

欧州

- 工作機械 $\Delta 49.6\%$
- 一般機械 $\Delta 39.7\%$
- エレクトロニクス $\Delta 24.2\%$
- 輸送用機器 $\Delta 35.7\%$

米州

- 工作機械 $\Delta 48.5\%$
- 一般機械 $\Delta 1.8\%$
- エレクトロニクス $\Delta 4.9\%$
- 輸送用機器 $\Delta 36.5\%$

日本

- 工作機械 $\Delta 56.7\%$
- 一般機械 $\Delta 30.0\%$
- エレクトロニクス $+1.1\%$
- 輸送用機器 $\Delta 18.5\%$

※地域別売上収益は

- 所在地セグメントではなく海外売上高ベース
- ※業種別伸び率は1-6月累計の現地通貨ベース
- ※輸送用伸び率はTHKリズムとTRAの合計値比較
- ※2019年12月期上期以降はIFRSベースの金額

邦貨換算レート

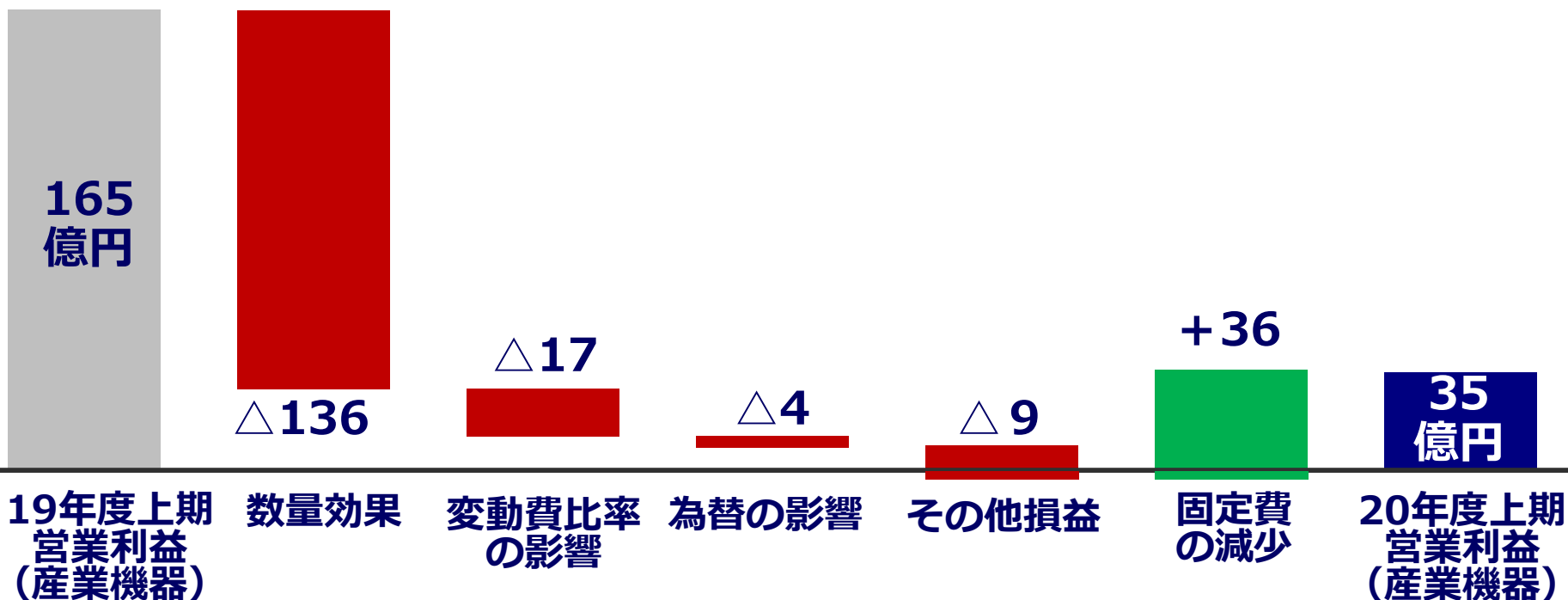
2018/12

2019/12

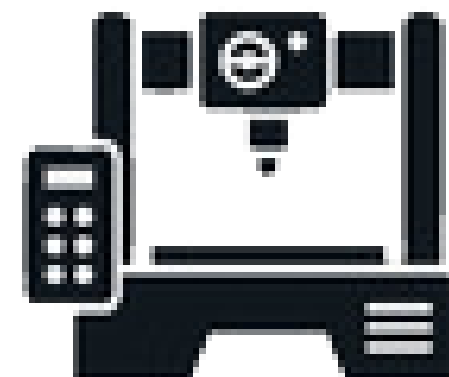
2020/12

| | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1US\$ | 108.72 | 112.12 | 110.05 | 108.03 | 108.27 |
| 1EUR | 131.56 | 129.17 | 124.31 | 119.85 | 119.24 |
| 1CNY | 17.07 | 16.34 | 16.22 | 15.37 | 15.39 |

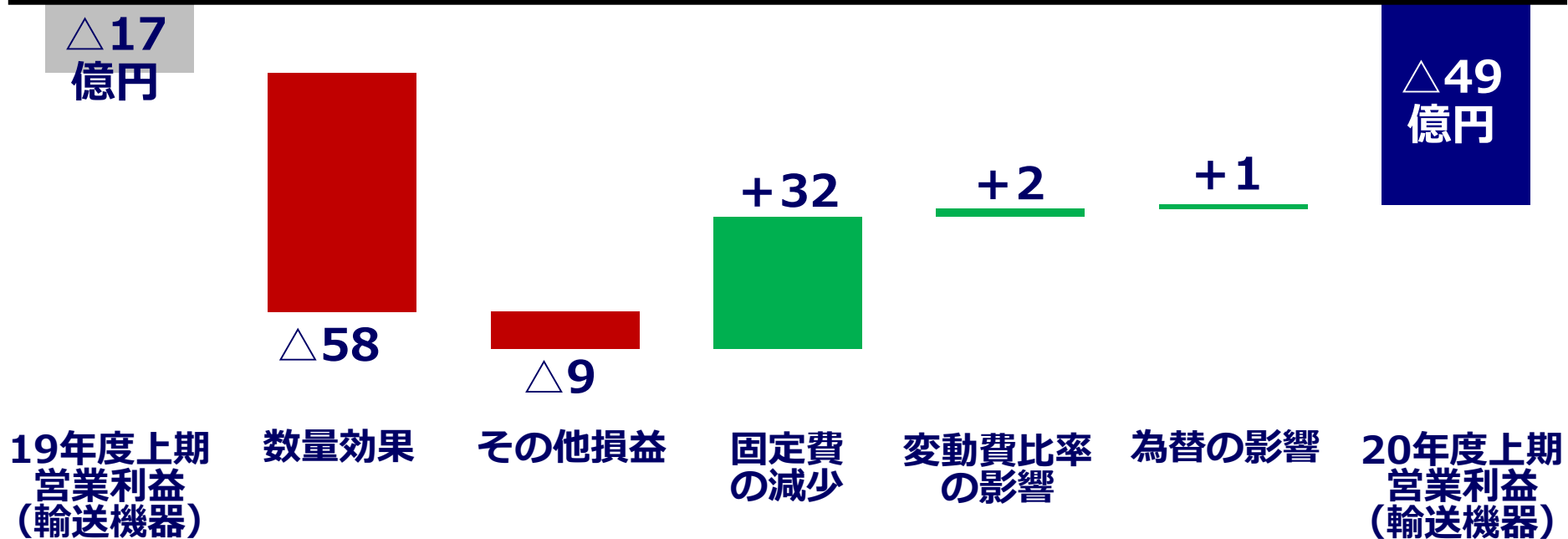
(参考) 営業利益 増減要因 (産業機器事業)



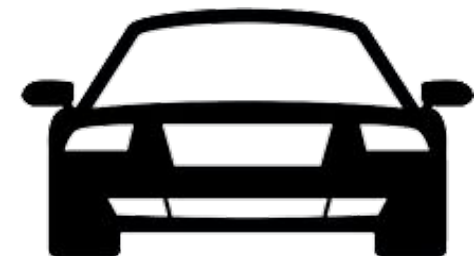
| 事業別実績 単位：億円 | | FY19 | | FY20 |
|----------------|------|------|-----|------|
| | | 1H | 2H | 1H |
| 産業機器 | 売上収益 | 977 | 800 | 719 |
| | 営業利益 | 165 | 62 | 35 |



(参考) 営業利益 増減要因 (輸送機器事業)



| 事業別実績 単位：億円 | | FY19 | | FY20 |
|----------------|------|------|-----|------|
| | | 1H | 2H | 1H |
| 輸送機器 | 売上収益 | 499 | 469 | 311 |
| | 営業利益 | △17 | △28 | △49 |



資産・負債/資本の状況

総資産 456,281 百万円
前期比 △12,663 百万円

現金及び預金 | 前期比 +3,581百万円

| | |
|-------|-----------|
| 営業C F | 13,007百万円 |
| 投資C F | △9,586百万円 |
| 財務C F | 759百万円 |
| 換算差額 | △599百万円 |

営業債権及びその他の債権 | 前期比

△ **8,860百万円**
売上債権回転月数
前期 2.8ヵ月
当期 3.2ヵ月

棚卸資産 | 前期比 +1,725百万円

棚卸回転月数
前期 2.1ヵ月
当期 2.9ヵ月

有形固定資産 | 前期比 △2,726百万円

| | |
|-------|----------|
| 設備投資 | 7,603百万円 |
| 減価償却費 | 7,609百万円 |

のれん及び無形資産 | 前期比

△ **1,689百万円**

流動資産

264,090
前期比 △7,674

非流動資産

192,191
前期比 △4,989

負債

175,170
前期比 △2,643

資本

281,111
前期比 △10,020

流動負債 | 前期比 △10,194百万円

- 営業債務及び
その他の債務 | 前期比 △7,120百万円
仕入債務回転月数
前期 1.9ヵ月
当期 2.1ヵ月

- 社債及び借入金 | 前期比 △4,972百万円

非流動負債 | 前期比 +7,551百万円

- 社債及び借入金 | 前期比 +7,747百万円

親会社の所有者に帰属する四半期損失
△3,358百万円

配当金の支払い △1,034百万円

為替換算調整勘定 | 前期比
△4,136百万円

Ⅱ. 主な取り組み

新型コロナウイルスに対する当社の対応



■ 当社の対応

- ・グローバル対策会議を毎営業日開催(2月3日～) → 迅速な状況把握と対応
- ・本社部門リモートワーク率90%超(ピーク時) → 状況に応じた勤務体制確立
- ・バリューチェーンチームの組成 → ライフライン業務の継続
- ・全社員・家族へ勤務時間外も含め注意・徹底 → 全社一丸の事業継続意識
- ・Web会議、Omni THKなどによる販売活動 → ビジネススタイル変革を加速
- ・医療用N95マスク1.5万枚を医療機関への寄贈 → 社会貢献として医療機関への積極的な支援

■ 当社の状況

- 産業機器事業・・・2月に中国、3~4月に欧州の一部工場の稼働を停止
- 輸送機器事業・・・自動車メーカーの操業停止に伴い随時工場の稼働を停止



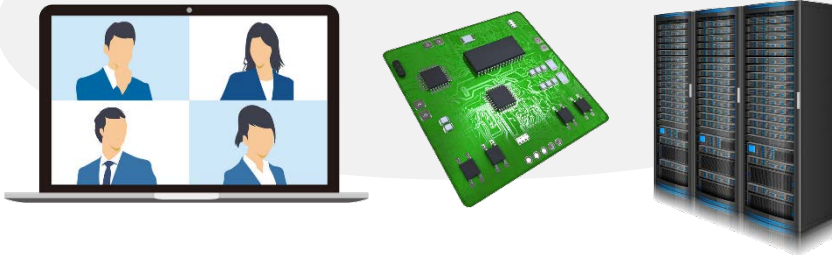
世界中の多くのお客様より

“**エッセンシャルビジネス**”として、供給継続を求められる中、
厳しい管理を行うことによって、大きな影響無く事業を継続

新型コロナウイルスに伴うビジネスチャンス

The Mark of Linear Motion

リモートワーク・オンライン学習の 広がりによる半導体需要の拡大



物流・店舗をはじめとする 自動化関連の需要の拡大



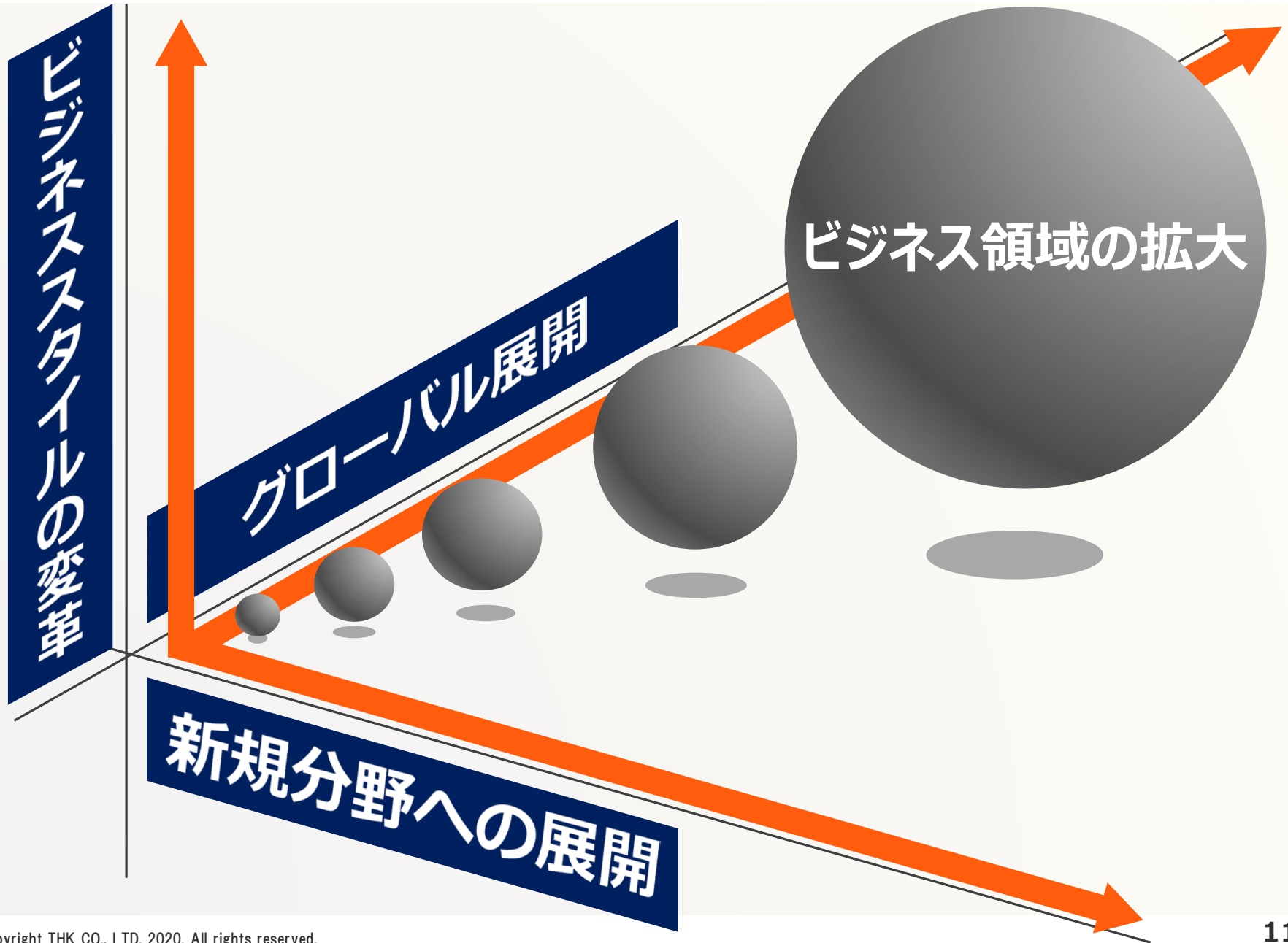
自動車をはじめとするハード面での シェアリングの見直しの動き



医療関連の需要の拡大



新型コロナウイルスの影響により短期的には調整がありつつも
中長期的にはビジネスチャンスが拡大する見込み



各事業における主な取り組み

トップライン拡大

FY2020_1H
産業機器事業
売上収益 719億円
前年同期比 26.3%減

FY2020_1H
輸送機器事業
売上収益 311億円
前年同期比 37.6%減

幅広い顧客向けの販売
アクティブ且つ効率的営業活動
継続的新製品開発
新規分野の開拓
グローバル生産体制の拡充

L&S事業拡大
自動車向け新製品

FY2020_1H
連結売上収益
1,030億円
前年同期比
30.2%減



ボトムライン強化

【産業機器事業】

1. ロボット化・自動化
2. グローバル生産の見える化
3. 各種費用の効率化
4. 適正販売価格戦略

【輸送機器事業】

1. 工場相互利用
2. 購買の共同化
3. 製品統合

大手顧客向けの購買システム連携が拡大中
～お客様の自社購買システムを使用しながらTHK製品の購入が可能～

導入例：お客様グループの購買システム



※個社別価格と最新納期を表示

Omni THK画面

お客様グループ

A社

B社

C社

D社

E社



THK 基幹システム



コロナ禍の活動

- ・ オンライン訪問の強化により面談件数増加中
- ・ 非対面のニーズの高まりにより引合件数は着実に増加中

OMNI edgeの導入が進んでいる主な業種

自動車部品、電子部品、材料系（プラスチック、ガラス、ゴム）
食品・薬品・化粧品 など

OMNI edgeを導入したお客様の声

「熟練者による音や目視によるLMガイドの交換時期の判断に限界を感じていた」

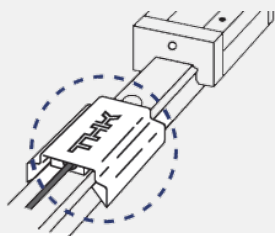
「1台しかない装置が停止すると莫大な損失が発生していた」

「“低コスト”と“設置するだけという簡便さ” が導入の決め手だった」

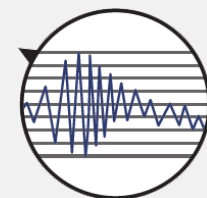
「過酷環境下ではLMガイドの交換頻度が高いため設備稼働率の向上に期待したい」

コロナ禍の活動

- ・ THK国内工場の生産設備へOMNI edgeを導入中（約700台へ導入済）
- ・ オンライン訪問の強化により商談件数増加中



今後のさらなる導入社数の拡大へ



グローバル生産体制の拡充（産業機器事業）

THK India

新工場 2021年稼働予定

品目：LMガイド

土地面積：約205,000m²

第一期床面積：約37,000m²



SAMICK-THK 大邱テクノポリス工場(KOREA)

新工場 2020年10月稼働予定

品目：LMガイド

土地面積：約50,000m²

床面積：約43,000m²



山形工場(日本)

増築新工場

2019年3月完成



品目：アクチュエータ
ボールねじ
LMガイド

床面積：約32,000m²

TMV(ベトナム)

増築新工場 2018年11月完成

品目：ミニチュア
LMガイド

床面積：約16,000m²



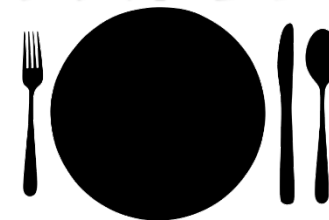
新規分野の開拓

サービス産業の省力化支援

物流



レストラン



医療機器



免震・制震
Home Automation



再生可能
エネルギー



鉄道車両・航空機



人手不足・人件費高騰、及びIoTの進展を背景に拡大する
サービス産業の省力化をお手伝い

省力化支援への取り組み

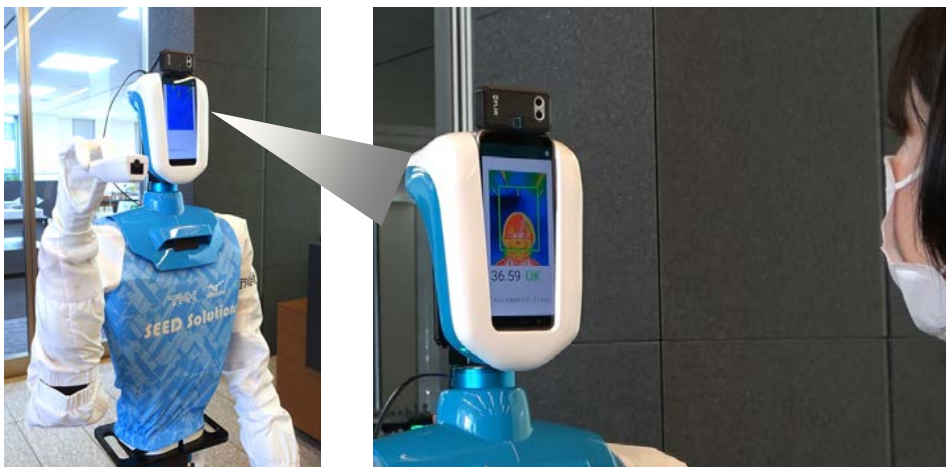
自律搬送ロボット

JR高輪ゲートウェイ駅構内にて飲み物を運搬（実証実験中）



検温ロボット

- ・サーマルカメラで検温
- ・発熱の場合コールセンターへ接続・対応



品出しロボット

コンビニなどでの活躍を想定



L&S事業拡大

リズム・TRA相互の
販売・生産を活かした
受注活動を展開中

自動車向け新製品

“CASE”を追い風に
自動車向け直動製品の
開発を加速



次世代サスペンション部品

次世代ブレーキ部品

電動ステアリング部品

インテリア

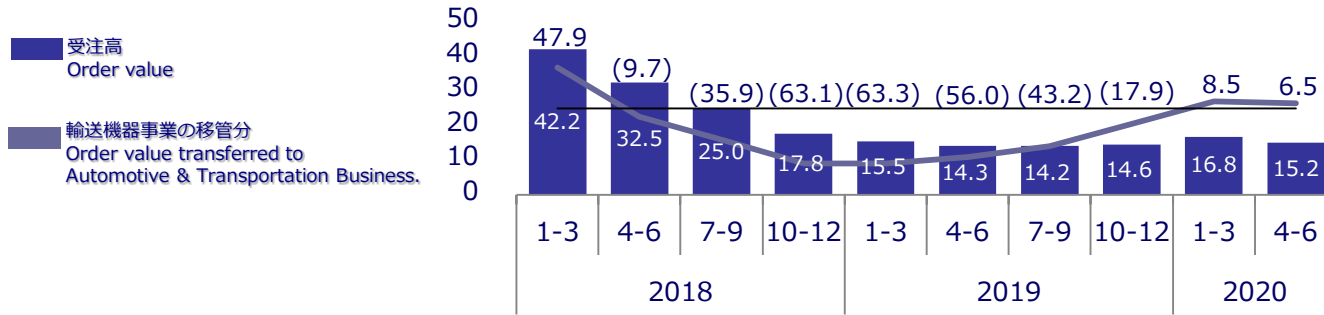
【2020年度上期の取り組み】

- ・ コロナ禍における稼働調整による固定費削減効果
- ・ 期初に掲げたリカバリープランを継続中
- ・ 2021年度からの大型案件に向けた準備を継続中

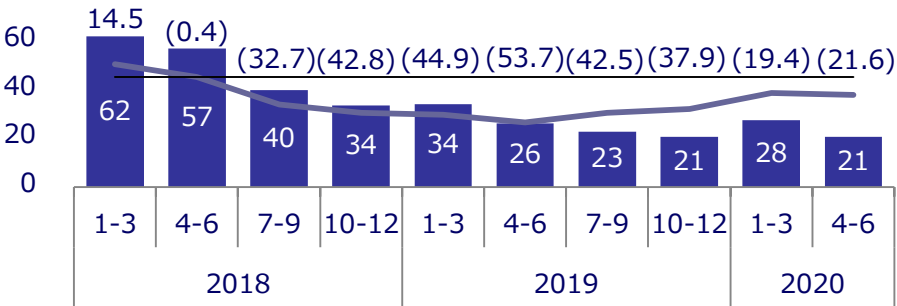
Ⅲ. 2020年12月期 業績予想

地域別受注状況（産業機器事業）

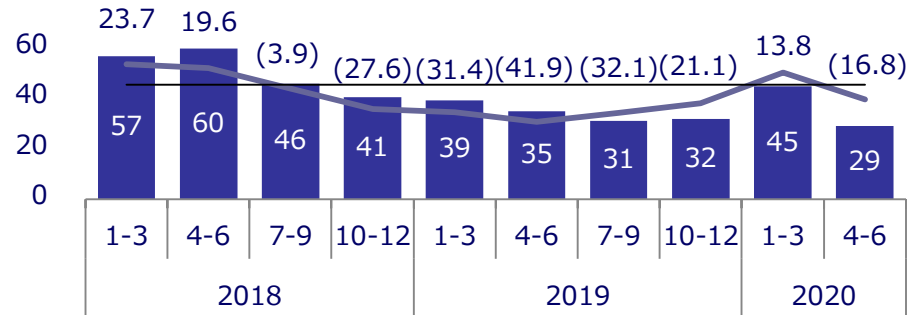
THK国内 *輸出を除く 前年同期比、十億円



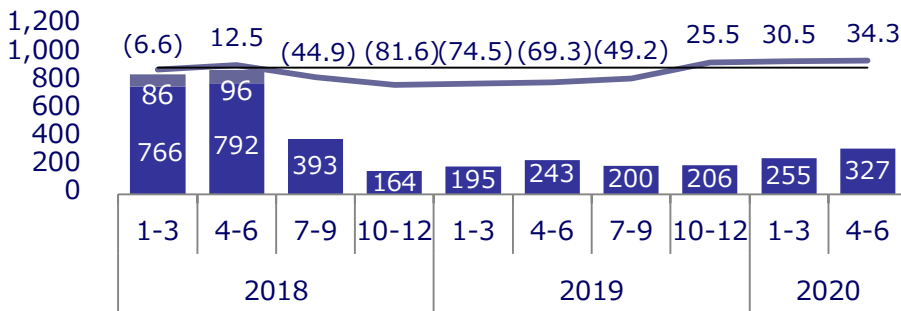
THK Europe 前年同期比、百万ユーロ



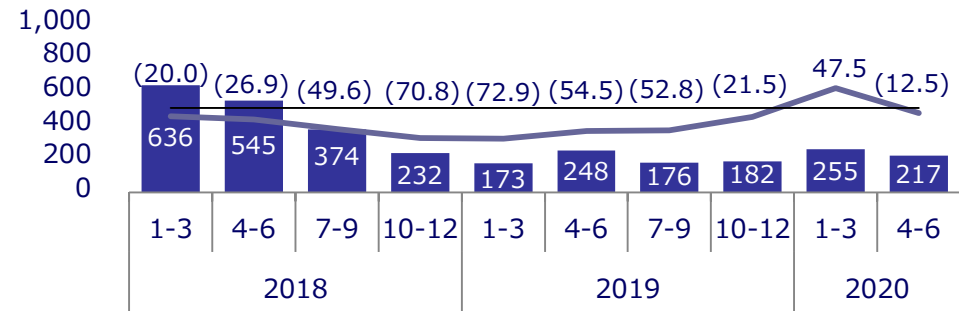
THK Holdings of America 前年同期比、百万ドル



THK (CHINA) CO., LTD. + THK (SHANGHAI) 前年同期比、百万元



THK TAIWAN 前年同期比、百万台湾ドル



*輸送機器事業を下記の通り移管したため、その分を考慮のうえ遡及修正しております。なお、前年同期比は輸送機器事業控除後の数字より算出しております。

- <中国>2018年7月より THK RHYTHM 広州とTHK RHYTHM 常州に移管
- <欧州>2017年1月より THK RHYTHM AUTOMOTIVE GmbHに移管
- <米州>2016年7月より THK RHYTHM NORTH AMERICAに移管

利益計画（連結）

| | 2020/12 | | | 2019/12 |
|-----------------------------------|---------|----------|---------|---------|
| | 8/6修正計画 | 2/13期初計画 | 上期実績 | 実績 |
| 売上収益 | 216,000 | 264,000 | 103,051 | 274,599 |
| 前年同期比 | △21.3% | △3.9% | △30.2% | △20.3% |
| 営業利益 | 200 | 11,400 | △1,404 | 18,277 |
| 前年同期比 | △98.9% | △37.6% | - | △65.4% |
| 税引前利益 | △1,400 | 11,600 | △2,982 | 18,168 |
| 前年同期比 | - | △36.2% | - | △65.2% |
| 親会社の所有者 に帰属する 当期利益 | △3,100 | 7,000 | △3,358 | 11,690 |
| 前年同期比 | - | △40.1% | - | △67.6% |

利益計画（単独）

(百万円)

| | 2020/12 | | | 2019/12 |
|--------------|---------|----------|--------|---------|
| | 8/6修正計画 | 2/13期初計画 | 上期実績 | 実績 |
| 売上高 | 103,300 | 125,000 | 51,814 | 136,189 |
| 前年同期比 | △24.1% | △8.2% | △31.1% | △26.9% |
| うち国内 | 71,800 | 87,500 | 35,198 | 92,800 |
| 前年同期比 | △22.6% | △5.7% | △31.5% | △26.9% |
| 営業利益 | 1,000 | 7,400 | 302 | 11,933 |
| 前年同期比 | △91.6% | △38.0% | △96.4% | △65.6% |
| 経常利益 | 2,700 | 8,900 | 1,162 | 15,746 |
| 前年同期比 | △82.9% | △43.5% | △89.3% | △59.7% |
| 当期純利益 | 1,700 | 6,800 | 704 | 7,559 |
| 前年同期比 | △77.5% | △10.0% | △91.7% | △73.0% |

2020年度 修正計画 増減益要因 (参考)

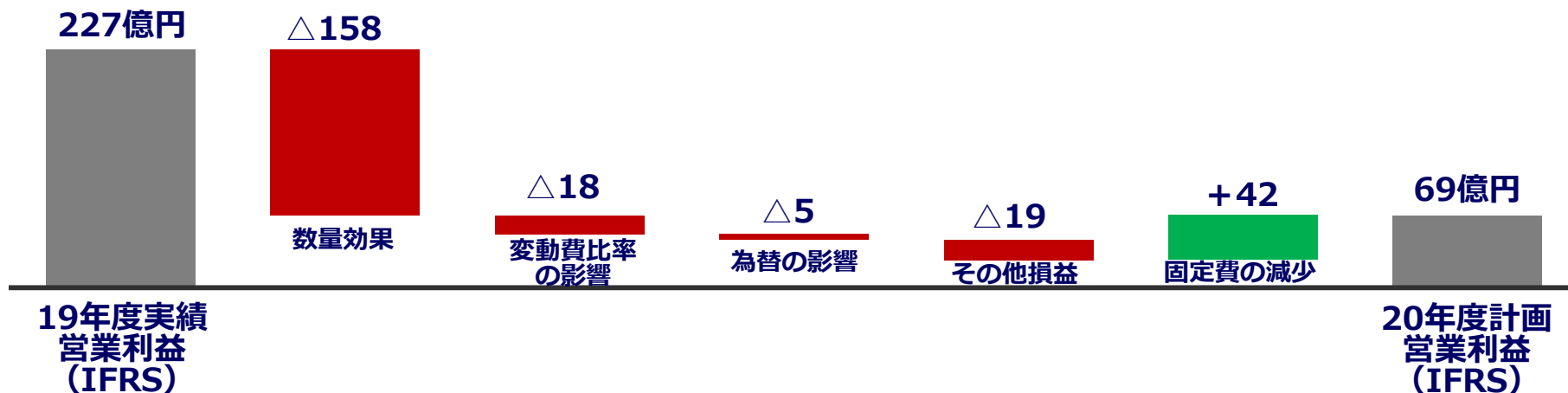
産業用

2019年度実績
(IFRS)

売上収益 : 1,778億円
営業利益 : 227億円

2020年度計画
(IFRS)

売上収益 : 1,452億円
営業利益 : 69億円



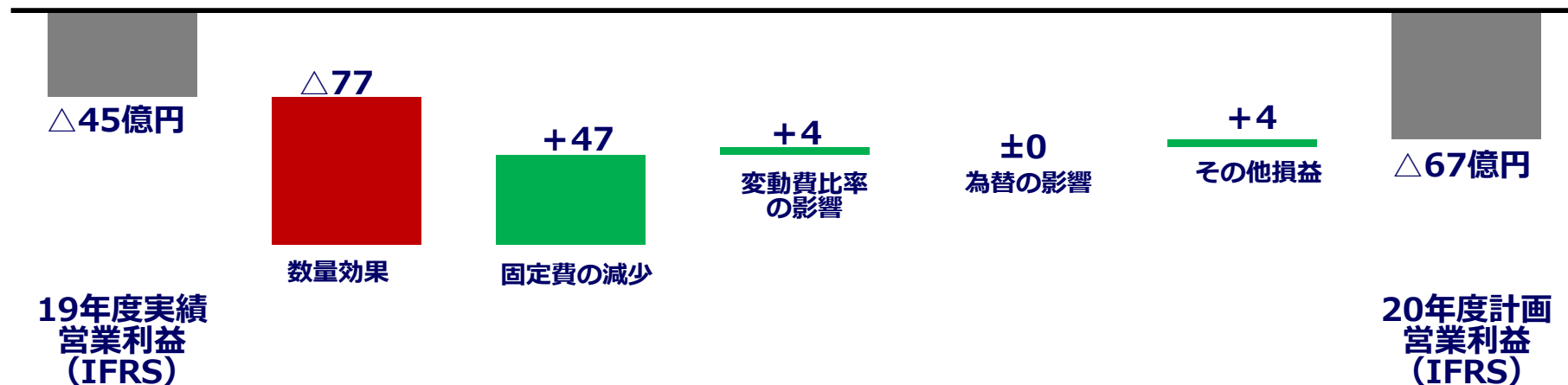
輸送用

2019年度実績
(IFRS)

売上収益 : 968億円
営業利益 : △45億円

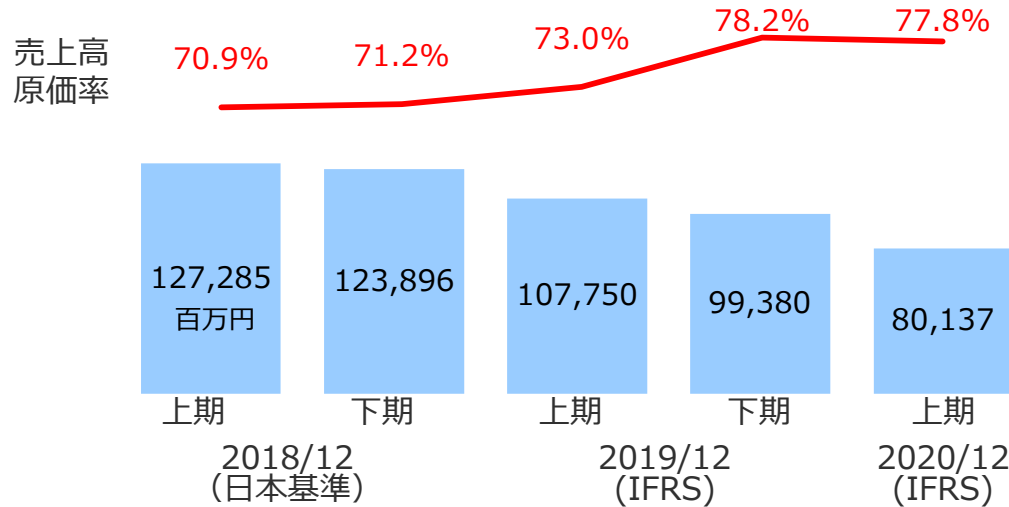
2020年度計画
(IFRS)

売上収益 : 708億円
営業利益 : △67億円



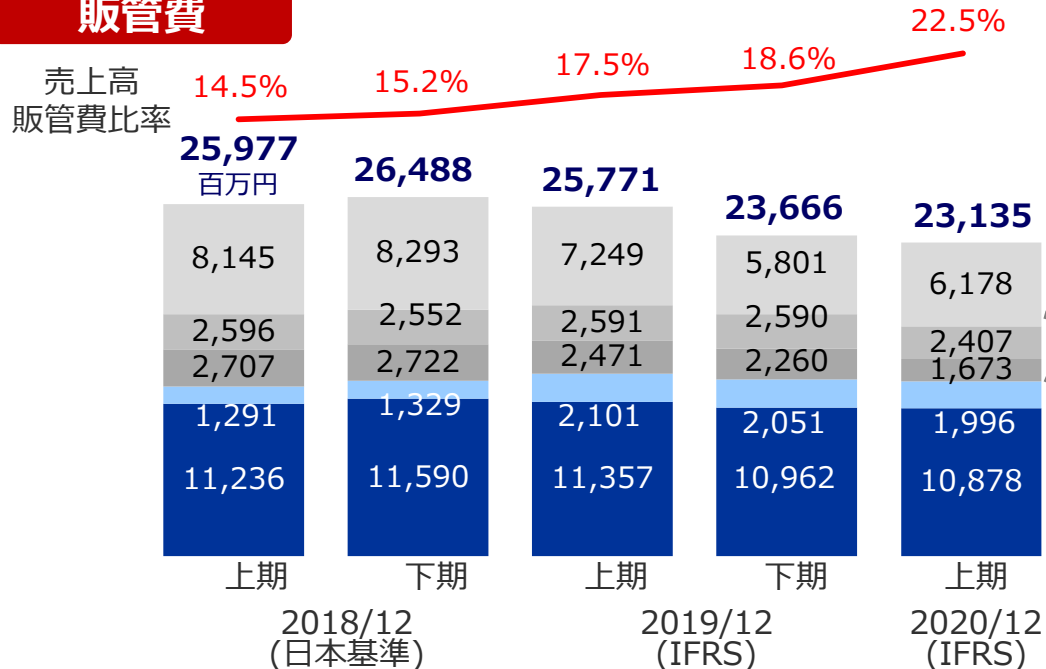
売上原価および販管費の推移

売上原価



原価率は前年同期比+4.8ポイント上昇
・売上高の減少

販管費



その他 | 前年同期比 Δ 1,070百万円、 Δ 14.8%

研究開発費 | 前年同期比 Δ 184百万円、 Δ 7.1%

販売・物流費 | 前年同期比 Δ 797百万円、 Δ 32.3%

減価償却費 | 前年同期比 Δ 104百万円、 Δ 5.0%

人件費 | 前年同期比 Δ 478百万円、 Δ 4.2%

【補足資料】受注高・売上高・受注残高の推移（単独国内）



(100万円)

80,000

70,000

60,000

50,000

40,000

30,000

20,000

10,000

0

■ 受注高

■ 売上高

— 受注残

| | 2013 | | | 2014 | | | 2015 | | | 2016 | | | 2017 | | | 2018 | | | 2019 | | | 2020 | | | | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | | | | | | | | |
| ■ 受注高 | 17,321 | 19,701 | 17,801 | 19,565 | 20,902 | 23,517 | 23,234 | 22,197 | 23,460 | 23,637 | 20,805 | 21,291 | 20,847 | 21,678 | 22,656 | 24,630 | 28,544 | 35,964 | 39,076 | 48,208 | 42,223 | 32,488 | 25,037 | 17,808 | 15,514 | 14,293 | 14,221 | 14,626 | 16,835 | 15,225 |
| ■ 売上高 | 17,747 | 18,115 | 18,384 | 19,131 | 20,793 | 21,266 | 23,479 | 21,895 | 23,439 | 22,240 | 21,859 | 21,229 | 22,559 | 20,415 | 22,230 | 22,471 | 24,841 | 26,089 | 26,592 | 29,130 | 29,568 | 33,286 | 31,114 | 32,930 | 26,571 | 24,851 | 21,186 | 20,190 | 17,511 | 17,687 |
| — 受注残 | 8,673 | 10,259 | 9,677 | 10,111 | 10,220 | 12,471 | 12,225 | 12,528 | 12,549 | 13,945 | 12,891 | 12,953 | 11,241 | 12,504 | 12,930 | 15,089 | 18,792 | 28,667 | 41,152 | 60,231 | 72,886 | 72,087 | 66,010 | 50,888 | 39,831 | 29,273 | 22,307 | 16,744 | 16,067 | 13,605 |

【補足資料】業種別受注高の推移（単独）

(100万円)
12,000

